

## 我孫子市史研究センター・会報282号 (通算588号)

発行・編集 我孫子市史研究センター

発行日 令和7年11月28日

歴史探訪部会 令和7年12月例会 &lt; 参加者募集 &gt;

## 「我孫子市内の歴史遺産を巡るその6」(布佐地区)

- ・日時：12月12日(金) 小雨決行(中止の場合は前日19:00までメール・電話で連絡)
- ・集合場所・時間：布佐駅改札口・9:10 (我孫子発8:46成田行が便利)
- ・行程：布佐駅発(9:15)～布佐城跡～竹内神社～勝蔵院～新四国相馬霊場八十八ヶ所第21・37番大師堂～愛宕八坂神社～延命寺(本堂拝観)～近隣センターふさの風(岡田武松氏跡地)～松岡邸～榎本邸～網代場観音堂跡～布佐河岸跡～鮮魚街道～布佐駅着予定(12:30) << 歩行距離約4.0km 案内：清水会員 >>
- ・申込先：茂木勝己、長谷川秀也
- ・申込締切：12月8日 << 参加費：300円(傷害保険・資料代など) >>

○布佐城跡：布佐字保久天 布佐台地東南端の突き出した標高約20mの舌状台地上にあった城跡で、和田義盛と関係があるという伝承から「和田城」とも呼ばれている。

○竹内神社：布佐1220 祭神 天之迦具土命 合祭主 日本武命・武内宿祢命

○勝蔵院：布佐2285 天台宗 本尊 阿弥陀三尊 山号 西光山 文禄元年創建(寺伝)  
新四国相馬霊場八十八ヶ所 第37番札所

○新四国相馬霊場八十八ヶ所第21・37番大師堂：第21番大師堂は竹内神社境内にあったが、神仏分離で大正4年勝蔵院へ遷座

○愛宕八坂神社：布佐2291 八坂神社は利根川の改修工事と街道筋の変更で、昭和2年愛宕神社に併合

○延命寺：布佐2318 真言宗豊山派(布川徳満寺末寺) 山号・院号 求宝山・医王院  
新四国相馬霊場八十八ヶ所 第24番札所

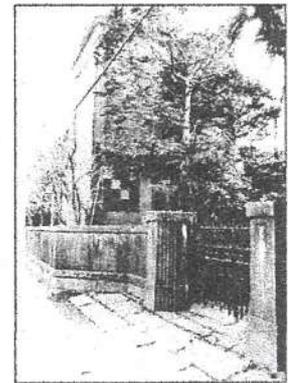
○近隣センターふさの風(岡田武松氏跡地)：布佐2972-1 岡田武松(気象学者、第4中央気象台長、昭和24年文化勲章受賞) 自宅跡地は平成24年近隣センター「ふさの風」として開館

○松岡邸：柳田国男の長兄で医師の松岡鼎の家 明治26年(1893)布川から布佐に転居、国男は一高時代ここで春休みを過ごす 友人田山花袋、島崎藤村ら来訪

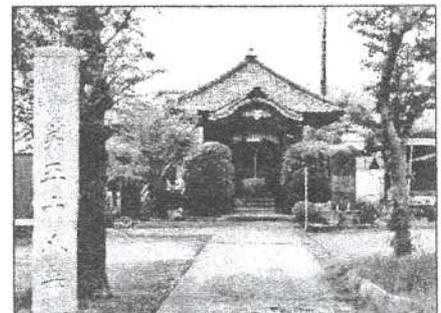
○榎本邸：市指定文化財(住宅主屋 他5棟) 非公開 江戸時代からの豪商

○観音堂：都10(字網代場) 本尊 馬頭観音元禄年間(1688～1703)に魚問屋と馬主が魚を運ぶ馬の慰霊のために堂宇を建立し、馬頭観音を安置したと云われる。残念な事に昭和34年再建された観音堂は老朽化により令和6年に取り壊された。観音堂は新四国相馬霊場八十八ヶ所第58番札所で参道東側に3棟の大師堂が並んでいる。

○鮮魚街道：銚子沖や鹿島灘で捕れた鮮魚を江戸日本橋の魚河岸に鮮度の高いまま届けるため、割高でも布佐で荷駄に積み替え「江戸みち」を通り、布佐河岸から発作→平塚→藤ヶ谷→佐津間→松戸河岸まで約7里半を一気に馬で輸送する「付け通し」が行われた。その道を鮮魚街道(ナマミチ)と呼んだ。往時は1日150頭もの馬が使われたと云われる。



(旧岡田武松邸)



(旧観音堂)